

人権学習のようす

校長講話

「人権って何?」「毎年この時期に人権が取り上げられるのはなぜ?」「重視されている人権課題は?」などの疑問について、校長先生からお話がありました。



生徒会による南牧中人権宣言



生徒会長による人権宣言

私たちは、
○一人一人がそれぞれちがったよいところをもつ、大切な存在だと思っています。
○相手の嫌がることは言わず、お互いの立場になって話し、考え、行動します。
みなさん、仲間を大切にして、輝く南牧中をつくりましょう。

人権標語

見つけよう
一人一人の
良い所
S・S

思いやり
あなたの心が
みんなをつなぐ
A・S

認め合い
差別をなくし
いい未来
T・K



生徒会から人権標語作成の呼びかけ

人権講話



富岡市の人権擁護委員である今井ひろ子さんを講師にお迎えし、人権に関する学習を行いました。

はじめに、「生のキャベツはおいしい」など7つの質問を通して、「まわりと同じ」「みんなと同じ」でなくてもいいことに気付くことができました。

次に、どんなことにも「はい、その通りです。」としか答えられないゲームを通して、自分が思っていること

と違うことを言わなければならないときの“変な気分”“違和感”を実感しました。

最後に、「政治家」「女優」などのカードと、「嘘を言うことがある」「物事を正しく判断できる」などのカードを組み合わせる活動を通して、固定したイメージや偏見の怖さを学びました。

講演を通して、「人権感覚を磨くこと」が、みんなが「生き生きと楽しく生きることにつながる」ことがよくわかりました。

このほかにも、各クラスで人権をテーマにした学活や道徳に取り組みました。